

「自分たちで電力会社をつくってしまおう！」と奮闘するドイツ人グループのドキュメンタリー

シェーナウの想い

上映会
in 山形



ドイツ南西部の森の中にある小さなまちシェーナウ市。その住民グループが、「自然エネルギー社会を子どもたちに」という想いから、ドイツ史上初の「市民の市民による市民のための」電力供給会社を誕生させるまでの軌跡を綴ったドキュメンタリーです。

日時：2014年9月13日（土）13:30～14:40（開場 13:00）

場所：東北公益文科大学 十日町オフィス
山形市十日町3丁目1-43 オビハチビル2階

参加費：無料

定員：20名（先着順）

対象：市民活動に関心のある方、自然エネルギーに関心のある方、
シェーナウの想いに関心のある方

申込み：お名前を記載のうえ、下記連絡先までメールにてお申込み下さい。

※会場に駐車場はありません。ご来場の際は、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

※会場の都合上、ディスプレイ（業務用50V型プラズマディスプレイ）を使用するのDVD上映会となります。
プロジェクターを使用するの映写ではありません。予めご了承ください。

公益大
十日町カフェ
プロジェクト

公益大十日町カフェプロジェクトは、市民の方を含めた幅広い方々とカフェスタイルで意見交換や情報交換を行う市民プロジェクトです。2ヶ月に1回、東北公益文科大学の卒業生や大学院の修了生が中心となり、持ち回りで企画を実施しています。興味を持たれた方は、どなたでも参加できます。
今後、青年海外協力隊としてモロッコで女性の自立支援に携わった安部さんの帰国報告会等を予定しています。

【お申込み・問い合わせ先】公益大十日町カフェプロジェクト内 シーナウの想いを上映する会
メール:koeki_10cafe@yahoo.co.jp（担当:高橋、松原、西尾）



<ストーリー>

シェーナウ市^{*}は、ドイツ南西部にある人口2,500人の小さな町です。

1986年に起こったチェルノブイリ原発事故の影響は、シェーナウ市にも及びます。そこでシェーナウ市の親たち数人が子どもたちを守るため「原子力のない未来のための親の会」（親の会）を結成しました。

まず始めたのが、街中に放射能から身を守るための情報を発信する情報スタンドを設置することでした。また、原発依存から脱却するためにはエネルギー使用の意識変化も重要であると考え「節電キャンペーン」や「節電コンテスト」を行います。

さらに、シェーナウ市と独占的に契約を結んでいたラインフェルデン電力会社に対し、原発に頼らない電力の供給やエコ電力の買い取り価格の引き上げ、加えて節電を促すために基本料金を引き下げて使用料金を引き上げる比例料金制度を提案します。しかしラインフェルデン電力会社からは、冷たくあしらわれてしまいます。

そこで住民グループ（親の会）は「それなら自分たちで電力会社をつくってしまおう！」と立ち上がり、シェーナウ電力会社（EWS: Elektrizitätswerke Schönau）を発足させます。

彼らはラインフェルデン電力会社を相手に2度にわたる住民投票を勝ち抜き、シェーナウ市の電力供給の認可を勝ち取ります。しかし、電力供給を実現するためには、当時ラインフェルデン電力会社が所有していた電力網を買い取る必要がありました。

シェーナウ市との電力供給契約を失ったラインフェルデン電力会社は、この電力網の引き継ぎにあたって、不当なまでに多額の価格を提示します。それでも住民グループは諦めませんでした。社会目的に積極的に融資をするGLS銀行や広告会社の無償の協力、さらには人々の善意の寄付のおかげで無事電力網を手にするに至りました。

そしてついに1997年、シェーナウ電力会社は念願の電力供給を開始します。チェルノブイリ事故をきっかけにした住民グループ（親の会）の発足から、操業に至るまで実に10年もの歳月が流れていました。

苦労も喜びも分かち合い、皆で共に支えあい、励ましあい、そして時には息抜きもしながら、シェーナウ電力会社で働く人たちは、今日もドイツにいるたくさんの人たちに、原発に頼ることのない自然エネルギーをメインとしたエコ電力を供給しています。

*シェーナウ市：ドイツ連邦共和国バーデン＝ヴュルテンベルク州レラッハ郡に属す都市。人口約2,500人。ドイツの行政単位では市となります。

製作：Fuss e.V. (Der Förderverein für umweltfreundliche Stromverteilung und Energieerzeugung Schönau im Schwarzwald e.V.; シェーナウ・環境にやさしい電力供給のための支援団体)

製作年：2008年 上映時間：60分

監督：フランク＝ディーチェ / ヴェルナー＝キーファー

日本語翻訳：及川齊志 字幕編集：和拓

日本語版作成協力：ウルズラ＝スラーデック / 熊崎実佳 / 宍戸弘城 / 土俣英恵 / 藤島理恵 / パトリック＝ベッカー / マリー＝ジッペリウス / ウーディガー＝ヴァイス / エコ・フライヴィリヒ